

平成27年度新潟市の主な取組状況について

1 学生Uターン促進事業

目的

○主に首都圏の大学に通う学生から、地元で働くことの素晴らしさや、地元中小企業の魅力を知ってもらうことで地元企業とのマッチングを促進し、若者の人口流出に歯止めをかけるとともに、地域経済の活性化を図る。

概要

○主に首都圏の大学に通う大学3年生を対象にして、地元企業への見学やインターンシップに誘導し、地元企業の魅力や地元で働くことの良さを認識してもらい、地元就労への選択肢を広げさせる。
○上記、学生らの就活スタートに合わせて大手就職支援会社が首都圏で開催する合同企業説明会に、新潟市内の企業を集めたブースを設け、若者のUターン就職を促進する。

主な業務内容

<インターンシップ>

- 受入企業見学会(2日)→インターンシップ(2.5日)→振り返り(0.5日)
- プログラム参加学生(5日間すべてに参加)に対し、参加奨励金2万円を支給
- 受入協力企業に対し、1人あたり1日5,000円(3日分)の謝金を支給

<合同企業説明会>

- 合同企業説明会出展料の半額助成(20社)ただし、募集は先着順とするが、参加実績のある事業所については、10社を上限に5万円の助成とする。

2 新潟暮らし応援事業

目的

新潟で働くメリットや新潟で暮らす魅力を紹介するためのHPおよびリーフレットを製作し、Uターン、Iターンを考える主に首都圏等に住む30歳以上の年代を対象に情報を提供し、雇用の面から新潟暮らしを奨励する。

概要

市内へのU・Iターンを促進する新潟暮らし奨励運動の1つとして、新潟で働くメリットや、子育て、住宅、医療、介護など新潟で暮らす魅力を発信する取り組みを実施する中で、当課では、市内企業や就職転職に関する情報を提供するHP及びリーフレットを作成し周知に努めていく。

【主な周知の取組】

見本市、観光・文化関連イベント、サポーターズ倶楽部、ネスパス等を活用して情報提供を行う。

情報提供内容

【仕様】

ホームページ、リーフレットの作成

【内容(案)】

- ・U・Iターン転職情報
- ・新潟で暮らす魅力(データ比較) など

3 女性再就職支援事業

目的

- 再就職を目指す女性を対象に、座談会を通して、就労に対する不安や悩みを解消し、各々にふさわしい再就職へのプロセスに誘導し、職場見学などの実施やハローワークとの連携により、再就職へつなげる。
- 女性就労意識実態調査を行い、現在の職場環境や就労意識などを把握し、今後の施策に反映していく。

主な事業内容

【座談会(それぞれにふさわしい再就職支援へ誘導する)】

- ・対象 再就職を目指す女性
- ・座談会開催回数 4回(各回25名)
- ・実施時間 午前2時間
- ・参加費 無料(託児付き)
- ・内容 コーディネーターが参加者の就労ニーズを把握し、女性のライフスタイルに応じた3つのコースに誘導し、アドバイスを行う。
 - ＜コース1＞…ハローワークでの求職登録へ誘導、再就職セミナーに参加し、スキルアップ後、再就職へ
 - ＜コース2＞…本市が実施する職場見学へ誘導して、仕事の感覚を取り戻し、再就職へ
 - ＜コース3＞…自ら求人冊子をチェックし、求人企業の採用面接へ申込み、早期再就職へ
- ・コーディネーターのアドバイス
定期的に参加者の取り組み状況を確認し適切なアドバイスを行うとともに、継続的なフォローアップをする。
- ・公募の実施 広く民間企業等から事業の企画・提案を受け、選定委員会を経て事業を実施する。

【女性就労意識実態調査】

- ・調査対象 新潟市内民間事業所に勤務する女性
- ・対象人数 3,000人(1,000事業所へ郵送)
- ・主な調査内容 職場生活における問題、女性管理職の登用、育児休業制度 など